

ケース3 橋本

1	はじめまして、CCの〇〇です。お名前伺ってもよろしいですか？
2	〇〇さんですね、(こちらこそ、よろしくお願ひします)
3	この様な面談、少し緊張されてませんか？
3	そうですね、・・・でもここでは親身にご相談にのりますのでご安心して何でもお話しくださいね。
4	早速ですが、今日はどのようなご相談ですか？
5	お話し・・・大体よろしいですか？
6	では橋本さんのご相談は「現在育児休暇中で育児が想像以上に大変なので、来年4月の仕事復帰で育児との両立に自信が持てず、 専業主婦も考えられず今後のことを相談したい 」でよろしいですか？ もし何か違いがあればおっしゃってくださいね。
7	(指摘があった場合： 〇〇ということですね。) はい、よくわかりました。
8	そうですね・・・今お聞きする育児と仕事の両立は本当に難しいですね、～～
9	今日は限られたお時間ですので、お気持ちに添ってお聞きしたと思いますが、よろしいですか？
10	● まず、お仕事ですが、今のお仕事と、もし以前のお仕事があれば、それぞれ簡単にお聞かせいただけますか？
11	・・・営業部から経理部に異動された理由は？・・・
12	・・・今の経理のお仕事のやりがいは？・・・
13	● 「仕事と育児の両立で自信が持てない」とは、もう少し詳しくお聞かせ下さい。
14	・・・ご主人には相談していますか？ どんな話がありましたか？ それを聞いてどう思いましたか？
15	・・・仕事復帰時の生活イメージはどんな姿ですか？ お子さんはを1歳児保育に送り迎えしているとか？
16	● 「専業主婦は想像できず」とはどんなお気持ちかもう少しお聞かせ下さい。
17	(時間があれば) 仕事も家庭も大事に行きたい・・・では一人っ子より兄弟がいた方がいい でしょうかね？
18	
19	● 今はまず育児方法や育児に慣れて行くことに専念し、復帰後の両立はもう少し先に考えればよいとは思いませんか？
20	● 育児と仕事の両立については、一人で考え込むのではなく、(今日ここにきていただいた以外に)何か必要とおもいますか？
21	ここまでお話を伺ってきて、私も大分、理解が進んだかな～と思います。
22	では、ここからは、〇〇さんのご相談の解決に向けて一緒に考えていきたいと思いますが、よろしいですか？ もし、〇〇さんの中で、気になることやまだ話されていないことがあれば、何でもおっしゃって下さいね・・・ 何かありますか？ ・・・大丈夫ですか？
23	今が大変すぎ、この状況がこの先も変わらないとの切迫感や思い込みにとらわれすぎかな～
24	ですからこの先のお子さんの成長や環境の変化、他の子育て事例などを一緒に考えて見ると、きっと今とは違った思いが出てきて、 仕事と育児の両立についても違った見方が出て来る と思いますが、ここから始めることについて橋本さんはどう思われますか？
25	そうですね、〇〇さんはそう思われるんですね・・・確かにご自身のことで、一番分かっているとも 言えますよね・・・ では、別の角度から何が原因？問題？か考えてみたいと思いますが、よろしいですか？
26	そこに気づいていただいたことはよかったですよ・・・ では〇〇をはじめの目標にこれから一緒に進めて行きましょう。
27	そのために、具体的にどうすればいいか・・・、いくつかご提案させていただいてもよろしいですか？
28	では、これから私と一緒に考えてみましょう。これはこれからの家族のライフステージを考える基礎にも繋がると思いますよ。
28	またいい先輩は話を聞くことは、自分のロールモデルをもつことで、キャリア形成においては大変重要なことです。 会社の中で、仕事と育児を両立されているいい先輩はいらっしゃいますか？
29	実は、今日は初回面談でそろそろお時間が来ているので、、この続きをもう一度面談の時間をとりたいと 思いますがまた来週などお時間とれそうですか？
30	それはよかったです。次回は今日の続きはもちろんですが、今後のキャリアやワークライフバランスなども 含めて、広い視野でご支援していきたいと思ひます。 では次回もよろしくお願ひします。